

2020年4月27日

投資家の皆様へ

一般社団法人 金融先物取引業協会

ゴールデンウィーク期間中の外国為替証拠金取引に関する投資家の皆様への注意喚起

ご承知のとおり、わが国では4月末から5月初めにかけてゴールデンウィークの長期連休となります。一方、外国為替市場は東京市場以外の海外市場は基本的にオープンしているため、外国為替証拠金取引（以下「FX取引」）では、土日を除きほぼ通常どおり営業するFX取引業者が多いものと思われます。ただ、外国為替市場では当該期間中（前後を含む）は、新型コロナウイルス感染症の影響及びこれにおける緊急事態宣言の発令等に伴う対応により、例年より更に市場参加者が減少することが予想され、外国為替市場の流動性が大きく低下し、さらには外国為替相場が大きく変動する可能性があります（※）。したがって、外国為替相場の変動に備えるために、予め証拠金を多めに入金しておくことや建玉を調整しておくことなどをご検討していただくなど、十分に注意して取引を行うようお願いいたします。

さらに、FX取引業者においてもテレワーク強化の要請により一時的にカスタマーサポート体制が縮小されているなど、十分なサポートが困難な場合がありますのでご注意ください。

（※）参考ホームページ：

東京外国為替市場委員会「お知らせ：ゴールデンウィークについて」

URL ⇒ <https://fxcomtky.com/announce/index.html#announce07>

令和2年4月17日

東京外国為替市場委員会 お知らせ より引用

【ゴールデンウィークについて】

ゴールデンウィークは東京市場が長期連休となり、緊急事態宣言に伴う対応により、例年より更に市場参加者が減少することが予想されます。またこれに加え、一部の金融センターにおけるロックダウンや緊急事態宣言に伴い、市場参加者がより多くのオペレーショナルリスクに直面する可能性があります。連休前後は、為替市場の流動性が大きく低下する可能性がありますため、十分に注意して取引を行うようお願いいたします。

以上